

穂 立

第2号

令和3年4月27日発行

<http://toyoura.shibata.ed.jp>

学校に集う子ども大人も幸せな学校に

校長 伊藤 真哉

当校の教育活動に、温かいご支援とご協力をいただいていますことに、あらためまして心より感謝を申し上げます。

令和3年度は、全校生徒143名でスタートし、3週間が経ちました。環境の変化にしっかり適応できるか毎年心配な4月ですが、生徒たちは全体的に落ち着いて、和やかに学校生活を送っています。まずは、よいスタートが切れたと思います。

豊浦中学校は、「学校に集う子どもも大人も幸せな学校」を目指しています。生徒にとっては「通いたい学校」、保護者・地域の皆様にとっては「通わせたい学校」、職員にとっては「勤めたい学校」にしたいと願っています。

そのために、学校経営方針として、

- (1) 笑顔と感動があふれる、安全で安心して楽しい学校
- (2) 学校、家庭、地域の協働で、成長を実感できる学校
- (3) 保護者や地域の皆様から親しまれ、信頼される学校

の3つを大切にしたい教育活動を進めてまいりたいと考えています。



また、お預かりした大切なお子さんが、将来にわたっても、幸せな人生が送れるように、次のような姿を目指して、大切に育ててまいります。

- (1) 夢や目標に向かって粘り強く挑戦し、自分の可能性を伸ばす生徒
- (2) 自他を大切に、時と場に応じた礼儀正しい行動がとれる生徒
- (3) 感謝の心を持ち、仲間や地域のために貢献することができる生徒

教育は、何より、信頼が基本だと考えています。保護者・地域の皆様から信頼していただける学校を目指して努力いたします。具体的な取り組みにつきましては、最後のページの「令和3年度豊浦中学校グランドデザイン」をご覧ください。

お子さんの健やかな成長のためには、お子さんが悩んでいることや、困っていることを、できるだけ早く改善することが肝要だと考えます。そのために、学校は、保護者の皆様との情報交換、情報共有を大切にしていきたいと思います。また、相談しやすい雰囲気づくりにも努めてまいります。何か心配事等がありましたら、なんなりと学校にご相談ください。

生徒会入会式、部活動紹介 4月9日（金）

生徒会入会式と部活動紹介を行いました。生徒会入会式では、生徒会本部や、専門委員会を中心に、豊浦中学校の生徒会活動について紹介をしました。部活動紹介では工夫を凝らしたパフォーマンスなどで各部の魅力を伝えました。

1年生は興味・関心のある委員会や部活動に所属し、豊中ファミリーの一員として、早く学校生活に馴染んでいってほしいと思います。



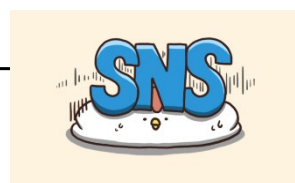
「生徒会スローガン」「豊中SNSルール」の発表 4月19日（月）

生徒朝会で、「生徒会スローガン」と「豊中 SNS ルール」が発表されました。今年度の生徒会スローガンは、「百花繚乱～仲間と共に前へ進め～」です。このスローガンのように、個性がある一人一人の花が満開になり、豊中全体で素晴らしい花が咲くように、よりよい生徒会活動をみんなで行っていきましょう。

また、「豊中 SNS ルール」は、SNS 上のトラブルを防止し、安全に使用するために、生徒会本部が提案し、作成した4つのルールです。普段からこのルールを意識して、安全に SNS を利用しましょう。



豊中SNSルール



- 第1条 人の悪口やからかいなど相手を傷つけるようなことを書き込まない。
- 第2条 個人が特定される画像や動画をネットやSNS上に投稿しない。
- 第3条 コミュニケーションツール（電話・SNS・オンラインゲーム等）は、夜9時以降は使用しない。
- 第4条 ネット端末機器（スマホ、タブレット、パソコン、ゲーム機等）の使用は、夜10時までとする。

令和3年度 転入教職員のお知らせ

今年度、豊浦中学校に転入した2名の職員を紹介します。学校だより1号で紹介しました10名の職員ともども、よろしくお願いいたします。

非常勤講師 長谷川 重雄

この度、本丸中学校より参りました。非常勤講師として、美術の授業を担当いたします。水曜日と木曜日に豊浦中学校で勤務し、火曜日は黒川中学校、金曜日は築地中学校で勤務します。15年前の長岡市にある県立近代美術館の勤務経験をいかして、充実した美術授業に取り組みます。よろしくお願いいたします。

栄養士 関矢 海奈

4月から、豊浦中学校の給食を担当することになりました。週に1回の勤務ですが、生徒の皆さんが楽しめるような給食を考えていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

「いじめをしない、許さない」安全で安心な学校に

子どもたちには、将来への夢や希望をもち、その実現に向けて、自分らしさを発揮し、伸び伸びと学校生活を送ってほしいと願っています。

そのためには、一人一人の存在が尊重され、誰からも傷つけられないという安全で安心な学校風土をつくることが大切だと考えています。

豊浦中学校は引き続き「いじめをしない、許さない」安全で安心な学校づくりに全職員が一丸となって取り組みます。お子さんのことで何か心配なことがありましたら、下記にご連絡ください。なお、今年度の「学校いじめ防止基本方針」を、学校HPに掲載しましたのでご覧ください。



いじめに関する相談・通報の窓口について

校内の相談・通報窓口は下記のとおりです。困っていることや気になることがあれば、遠慮なくお知らせください。

○学校への相談電話 0254-24-4492(担当者:生徒指導主事 加藤 育志)
※上記以外に、学級担任、部活動顧問、その他話しやすい教職員へ連絡いただいても構いません。



令和3年度

教育目標「言葉と心のキャッチボール」

新発田市立豊浦中学校 Grand Design

学校に集う大人も子どもも幸せな学校
～つながりの中で学び、成長する～

めざす生徒像

- 夢や目標に向かって粘り強く挑戦し、自分の可能性を伸ばす生徒
- 自他を大切にし、時と場に応じた礼儀正しい行動がとれる生徒
- 感謝の心を持ち、仲間や地域のために貢献することができる生徒

確かな学力の育成

めざす成果は

- 「授業の内容がよく分かる」と応える生徒が85%以上になる。
- 「授業で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができる」と応える生徒が85%以上になる。

その手だてとして

- 子どもの学びを軸に授業を設計する(単元デザイン)
- 各教科の「見方・考え方」を働かせて「深い学び」を実現する授業づくりを行う。

具体的な実践事項として

- 「単元デザインシート」を作成し、学びの姿や目標を教師と生徒が共有する。
- 各教科の「見方・考え方」を働かせて思考・判断・表現するパフォーマンス課題を設定する。

豊かな心の育成

めざす成果は

- 「自分にはよいところがあると思う」と応える生徒が80%以上になる。
- 「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と応える生徒が100%になる。

その手だてとして

- 生徒会活動や学級活動での話し合い活動を大切にし、集団の自浄能力を高める。
- 学校生活や学校行事の中で、生徒の自己肯定感や自己有用感を高める活動を充実させる。

具体的な実践事項として

- クラスミーティングを通して、自分たちの課題を自分たちの手で解決する場づくりをする。
- 生徒会スクールネットワーク活動を充実させ、生徒の自己肯定感を育む。

健康な心身の育成

めざす成果は

- 体力テストで県平均以上となる種目(48種目)の割合を50%(24種目)以上にする。
- 「平日のメディア利用の合計時間が2時間以下である」と応える生徒が60%以上になる。

その手だてとして

- 生徒の実態に応じて、体育の授業で、体力を向上させる運動を取り入れる。
- 学校と家庭が連携し、生活習慣の改善を図る。

具体的な実践事項として

- 体力テストの結果を分析し、体育の時間に、体力の向上を図る運動メニューを工夫する。
- 生活習慣改善ウィークを通して生徒の実態を保護者と共有し、連携して指導にあたる。

学校経営方針

笑顔と感動があふれる、安全・安心で楽しい学校
学校・家庭・地域の協働で、成長を実感できる学校
保護者や地域から親しまれ、信頼される学校